

北中通信

- ・【創造】疑問をもとに生きて働く知恵を創り出し、表現する
- ・【友愛】他人の気持ちを想像し、人のために尽くす
- ・【誠実】誠実に自分の役割を果たす
- ・【健康】強い心と体を持ち自分を信じて挑戦し続ける

No.16 「小野で生きる人々の志を感じながら学ぶ」

2017/12/14 文責:校長 荻野 桂司



廃品回収では地域の皆様にたいへんお世話になりました

12月2日(土)に、今年度2回目の廃品回収を実施いたしました。

当日は、PTA本部役員、各地区員、各地区の班長の皆様のご協力のもと、小野地区各戸の皆様からご提供いただいた古紙やアルミ缶、空き瓶を円滑に回収することができました。おかげさまで、前回は上回る回収量となり、本校の教育振興にとって心強いお力をいただくことができました。通信の紙面をお借りして、小野地区の皆さま方に厚く御礼申し上げます。



生徒たちも、親子で地域を回るとともに、学校ではトラックへの積み込み作業や空き缶の処理に精力的に体を動かしました。閉会式では、生徒会長の山内さんが、地域や保護者の方への感謝を、生徒を代表して述べました。



回収した古紙等は、本校にとっては「廃品」ではなく貴重な「資源」です。また、これらの「資源」は、北中生の「元氣」を願う地域の方々の「志」が詰まった「志・元」と考えます。皆様のお気持ちを大切に活用させていただきます。



玉ネギは「作る」ものではなく、「育てる」もの

12月5日(火)に、1年生が玉ネギの苗を苗床から圃場(ほじょう)に植え替える作業を行いました。作業の指導には、小野農業振興会及び農協青年部小野支部の皆様があたられました。

生徒たちは、圃場に敷かれたシートに苗を挿す穴を開ける方法や苗の植え付けの仕方を、一つ一つ指導していただきました。苗を一本一本丁寧に植えていく作業は、集中力と粘り強さが求められます。



「ここは自分が最後まで植えるんだ!」と張り切る生徒もいれば、やる気が途切れて「人生の先輩方」から注意される生徒もいます。まさに、キャリア教育で目指す「社会的・職業的自立」(自分の力で食べていける大人となること)に必要な、「粘り強く取り組む姿」や「役割を自覚し、それを果たす姿」を、身を以て気付かされる体験でした。



作業後に、農業振興会のお一人が「玉ネギは、作るものではなく育てるものなんだよ」とおっしゃられました。「育てる」の語義は、「手間をかけ成長を導き助け、成熟に至らせる」こと。玉ネギ栽培を通して、生徒たちには、成熟した大人に至る過程の中では何が必要なのか、気付き、考え、試行錯誤することを経験させていきたいと考えます。

「チーム北中」航海中！（心の教育編）

人権学習旬間の振り返り(生徒会集会)



11月28日(火)から二週間に渡って取り組んだ人権学習旬間のまとめとして、12月12日(火)の朝に生徒会集会を行いました。

今回の旬間では、本部役員が中心となって取り組んだ活動が随所に見られました。「もめごと(対立)の解消」のピア・サポート(仲間を支える活動)体験や、自他の良さに着目させる活動を全校生徒を対象に実行したことは、生徒主体の学習活動の広がりとして創意工夫が感じられるものでした。

集会では、本部役員が一つ一つの取組の意義を、分かりやすい言葉でまとめ、生徒全体に訴えていたことにも感心させられました。「これからも思いやりのある行動を心がけよう」「相手のことを考えていこう」という本部役員のメッセージを、全校生徒が真剣な表情で受けとめていました。



活動の質や勢いという点では、ようやく卵の殻を破ったヒナ鳥の段階ですが、これから経験を積む中で、北中生を大きく羽ばたかせていく牽引車に成長してほしいと期待しています。

第2回学校保健委員会(ストレスについて考えよう)



12月7日(木)に、第2回学校保健委員会を開催しました。今回のテーマは、「ストレスについて考えよう」です。

はじめに、保健委員の呼びかけで、「アウチ(いつまでも君の心によろしくね、という意味の造語)」という言葉の掛け合って、参加者同士で指と指を触れ合うエクササイズを行い、心をほぐしました。

発表では、ストレスに関する生徒アンケートの結果を基に、北中生のストレスの傾向が示されました。「疲れやすい」「朝気持ちよく起きられない」と回答した生徒が多いことが、各学年共通の課題のようです。つづいて、ストレスへの適切な対処方法(コーピング)の例が紹介されました。「自他を傷つけない」や「相談相手をもつ」、「運動する」など、自分に合った方法を複数もち、ストレスと上手に付き合っていくことが、良い対処方法のポイントであるという保健委員の生徒からの説明には、参加されていたPTA厚生委員の皆さんもうなずいていらっしゃいました。



学校医の先生方からは、「悪いストレスを良いストレスに変えていくこと」「上手に少しずつ解消していくこと」などのアドバイスをいただきました。いつも生徒に分かりやすいご助言をありがとうございます。



12月13日(水)には、事後指導として、スクールカウンセラーの田島さんによる特別授業を行いました。テーマは、他者とのコミュニケーションの中で生じやすい「思い込み」についてです。自分のものの見方や考え方の傾向をチェックシートを用いて把握し、消極的(否定的)な考え方を積極的(肯定的)な捉え方に変えていくことを学習しました。望ましい人間関係形成の手立てとして、人権学習との関連付けも図られた授業となりました。

☆北中Webページのアドレスは <http://kita-jhs.nc.tomioka.ed.jp> です。本通信に関するご意見・ご要望等は、生徒を通じて校長(荻野)までお届け下さい。電話・Fax等でも結構です。 Tel 62-3009 / Fax 62-6909